

校訓	盡己	令和6年度学校通信 「松中だより」 第6号	発行日	令和6年6月10日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【林間・トライやる・修学旅行 終了】

各学年の大きな行事が終了しました。みなさんお疲れ様でした。よく言われるのですが、行事が成功したか、そうでなかったかはその後の学校生活に現れます。例えば、「林間前より仲良くなった」とか「トライやるに行っている人への気配りに気づいた」とか「修学旅行にいて多くの人に支えられていることがわかり、感謝の気持ちを持つようになった」とか・・・

その他にも、事前学習を通して「学び方・取り組み方がわかった」とか「社会の出来事に関心を持つようになった」とか「課題意識を持つようになった」とか「いろんな出来事を自分事としてとらえるようになった」とか。いろいろありますね。

学校で行う行事には必ず目的があります。(何のために行うのか、何を学ぶのか) 行事をおこなうことが目的ではありません。だから、行事が終わって、「あ～終わった終わった」ではありません。しっかりと振り返りをし、目的が達成できたかを確認し、行事前よりもさらによい学校生活につなげることが大切です。

みなさんはどんなことを学びましたか？

修・・・修める 確認する まとめをする 整理する

学・・・義務教育9年間で学んだこと

ものの見方、考え方、気配り、協力、マナー等々

旅行・・・旅先で→学校以外の場所で→社会の中で

修学旅行は 単に、思い出づくりだけでなく、義務教育9年間で学んだことが、どれくらい身についたか、それを学校を離れた、社会の中で、自分たちのよりより生活のために活かすことができるかを確認する場なのです。



【野球部 全日本少年軟式野球大会 近畿ブロック予選】

6月1日（土）和歌山東公園野球場

松崎 0 0 0 0 0 4 1 | 5

南紀 0 2 0 0 2 0 2X | 6

(6回TU・7回タイブレーク)

6月1日（土）に行われた全日本少年軟式野球大会 近畿ブロック予選に野球部が出場しました。スコアからもわかるとおり、和歌山県代表チームを相手に、4点差を追いつき、逆転する大接戦となりました。惜しくもあと一歩およばず惜敗となりましたが、よくがんばりました。総合体育大会での一層の活躍を期待します。野球部のみなさんありがとうございました。



【部活動の地域移行について】

令和6年5月に伊丹市教育委員会から今後の部活動のあり方について方向性が示されました。内容は「原則、令和8年度中に平日休日同時に学校部活動（運動部・文化部）を地域クラブに移行する。」というものです。

この背景には生徒数の減少や教員の時間外労働の改善があります。これから各小学校区や地域において保護者説明会が開催されます。今後、学校や家庭、地域が連携して子どもたちが生き生きとスポーツや文化・芸術活動に取り組むことができるよう環境整備が行われます。ご理解いただきますようお願いいたします。

【松崎中 部活動在籍数】

水泳	20	男子バスケ	38	吹奏楽	41
男子テニス	32	女子バスケ	19	美術	35
女子テニス	19	サッカー	26	放送	21
男子卓球	22	野球	31	演劇	36
女子卓球	16	剣道	12	加入率	82.9%
男子バレー	22	バドミントン	47	運動部	59.3%
女子バレー	20	ソフトボール	10	文化部	23.6%